

# 2020年東京オリンピックがもたらす経済効果

廣川斐紀

## 目次

序　はじめに

- 1 1964年東京オリンピック時の投資予算
  - 2 1964年東京オリンピックの経済効果
  - 3 2020年東京オリンピックの経済効果予想
- 結　所感

## 序　はじめに

2020年東京オリンピックは2013年9月7日にブエノスアイレスで開かれた第125次IOC総会で東京が開催都市に選ばれた。

このことがもたらす経済効果は、今のところどの程度のものとなるのか。

1964年東京オリンピックの経済効果と比較しつつ考察しようと思う。

## 1 1964年東京オリンピック時の投資予算

1964年東京オリンピックとは、1964年10月10日に日本・東京で開催された第18回夏季オリンピックである。

これは、アジア地域で初めて開催されたオリンピックであり、また有色人種国家としても史上初のオリンピックであった。

その当時の国家予算の内訳は以下の通りである。

国立競技場などの施設設備	約 164 億円
大会運営費	約 94 億円
選手強化費用	約 23 億円

となり合計約 281 億円を投入した国家プロジェクトとなったのである<sup>1</sup>。

## 2 1964 年東京オリンピックの経済効果

当時の日本は、高度経済成長期にあり、当時の池田首相が、所得倍増計画を打ち出したのが、1960 年である。東京五輪開催のために世界銀行から借款を受け、大会運営の他にもオリンピックに合わせて東海道新幹線や東京モノレール、首都高速などの交通・社会インフラを整備したことが、その後の日本経済発展の起爆剤になる原因ともなった<sup>2</sup>。

しかし、良い面ばかりでもない。オリンピック後、大規模なインフラ整備や白黒テレビの普及の一段落や東京オリンピックに向けて活発に行われていた公共事業がパッタリとなくなってしまい、翌年の 1965 年には「40 年不況」呼ばれる大型不況に突入した。景気対策として財政出動が必要となり、同年には、とうとう戦後初の国債が発行された。現在の日本の累積債務の山は、東京オリンピックがきっかけで始まったのである<sup>3</sup>。

以上が 1964 年オリンピックの経済効果ないし影響であるが、2020 年オリンピックはどうであろう。

---

<sup>1</sup>『五輪と経済』2013 年 11 月 17 日 〈<http://vlek.org/olympic8.html>〉.

<sup>2</sup>小宮一慶「2020 年東京五輪の経済効果はどれほどか」『日経 Biz アカデミー Biz COLLEGE』2013 年 11 月 17 日  
〈<http://www.nikkeibp.co.jp/article/column/20130912/364967/?ST=career&P=1>〉.

<sup>3</sup>ニュースの教科書編集部「【オリンピック】日本政府の借金は、東京オリンピック開催が発端だった？」『HUFF POST BUSINESS 経済』  
〈[http://www.huffingtonpost.jp/2013/09/03/public\\_finance\\_n\\_3863316.html](http://www.huffingtonpost.jp/2013/09/03/public_finance_n_3863316.html)〉.

### 3 2020年東京オリンピックの経済効果予想

まず前後関係とし、当時と現在の日本では、国内総生産(GDP)がまったく違う。

1964年の日本のGDPは、およそ30兆円弱。現在は約480兆円である。つまり当時の経済規模は現在の16分の1程度しかなかった。

今日石原元知事は3兆円の経済効果があると訴えている。実は、昨年8月に東京オリンピック招致本部が経済効果の試算を発表している。これによれば、東京都内は1兆5676億円、東京以外の地域が1兆2666億円、計2兆8342億円という金額になる。これが石原元知事のいう3兆円の根拠であるとされる。

しかしひとえに3兆円と言っても、先ほども述べたようにGDPの総額480兆円と比べますと、0.6%程度にしかならないので、全体的にそれほど大きな経済効果をもたらすには至らないのではないかと思う<sup>4</sup>。

さらに、長期的に見てみると、都民が債務を背負う危険性がある。なぜならそれは新たに建設・整備した施設の維持費がかってくるからである。

例をあげてみると、2002年に冬季オリンピックを開催した長野県は、施設整備に巨額の資金がかかり、莫大な借金をして、2002年度には1兆6475億円もの県債残高を抱えることになった。

東京オリンピックでは、既存の施設を極力利用するといっているが、メインの陸上競技場やサッカーのスタジアム、選手村は新設する予定となっている。

また、これらの施設の建設は臨海副都心に集中している、これは臨海部の港湾地区を再開発した時に売れ残った土地を、

---

<sup>4</sup>小宮・前掲。

オリンピック開催という名目で整理しようという魂胆にも見える。また開催後、新設した施設は売却するという話だが、もし売れ残ったら長野県ほどではないにしても、かなりの債務を将来に残すことになるといわれている<sup>5</sup>。

#### 4 所 感

今回、2020年東京オリンピックについて調べていく中で、オリンピックを開催することによって昔ほどの経済効果は望めそうもないという所感をえた。

ただしオリンピックを東京で開催することに反対はしない。むしろ4年に一度テレビで観戦していた、オリンピックを生でみられるかもしれない、個人的にはとても楽しみにしている。ただし未だ解決されていない東北における大震災からの復興や福島の原発問題、汚染水問題などを考えると、オリンピックのための経済投資の前にこれらの問題解決を優先して行い、その上でオリンピックを迎えるような対応をしてもらいたい。

---

<sup>5</sup>森永 卓郎「第81回東京オリンピック、都民が喜ぶ開催方法はある!?」『日経BP』2013年11月17日

〈<http://www.nikkeibp.co.jp/sj/2/column/o/81/index.html>